

【取組内容⑤】夏季休業中における生徒の家庭生活の把握のためのICT活用

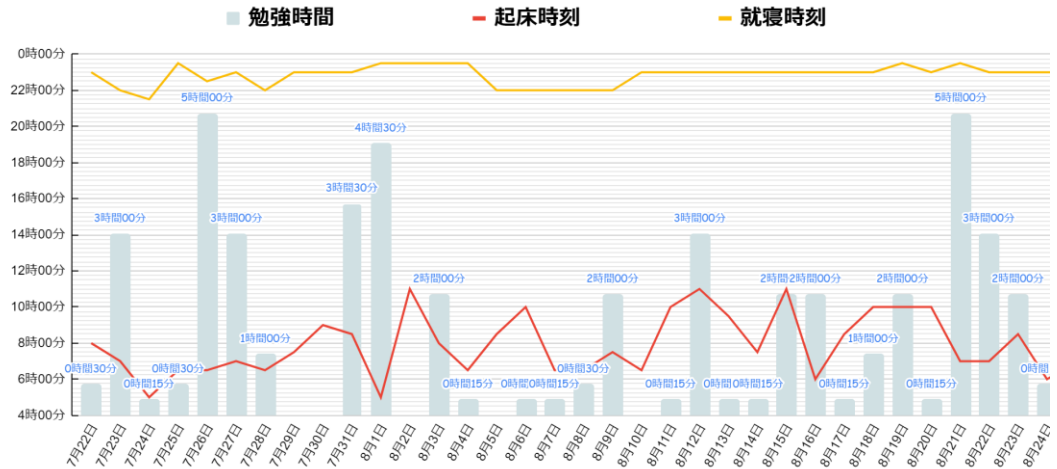
B	C	D	E	F	G
日付	曜日	起床時刻 (0:00)	就寝時刻 (00:00)	勉強時間 (0:00)	1行日記 (その日の出来事、頑張ったこと、考えたこと、悩みなど)
7月22日	土	8:00	23:00	0:30	おばあちゃん家に行きました。
7月23日	日	7:00	22:00	3:00	プールに行って、うく練習をしました。
7月24日	月	5:00	21:30	0:15	ラジオ体操に遅れていたら、やってなかったけどスタンプだけ買えました。
7月25日	火	6:30	23:30	0:30	初めて歯医者で歯を抜きました。
7月26日	水	6:30	22:30	5:00	スーパーまで歩いて行って疲れました。
7月27日	木	7:00	23:00	3:00	塾の勉強をしました。
7月28日	金	6:30	22:00	1:00	ラジオ体操が最後でした。
7月29日	土	7:30	23:00	0	長住まつりに行きました。
7月30日	日	9:00	23:00	0	海の中道サンシャインプールに行きました。
7月31日	月	8:30	23:00	3:30	夏休みの塾が最後でした。
8月1日	火	5:00	23:30	4:30	宿題をいっぱい進めました。
8月2日	水	11:00	23:30	0	楽しみにしていたミスタードーナツに行ったら残り残ってなかったので、帰りました。
8月3日	木	8:00	23:30	2:00	宿題を頑張りました。
8月4日	金	6:30	23:30	0:15	おばあちゃん家に行きました。
8月5日	土	8:30	22:00	0	福岡工業高校のものづくり教室に行きました。
8月6日	日	10:00	22:00	0:15	裁縫の宿題を頑張りました。
8月7日	月	6:30	22:00	0:15	おばあちゃん家に行きました。
8月8日	火	6:30	22:00	0:30	おばあちゃん家に行きました。
8月9日	水	7:30	22:00	2:00	宿題を頑張りました。

夏休み中、日々の記録として、Google クラウドルームにあげたスプレッドシートに起床時刻や就寝時刻、勉強時間、1行日記を記入する宿題を出した。これを確認することで、生徒の家庭での様子の把握に努めた。気になる生徒がいた場合は、電話や家庭訪問をして、生徒の相談にのったり、アドバイスしたりした。



最近〇〇みたいだけれど、何か困っていないかな？

夏休みの勉強時間と起床・就寝時刻



【取組内容①】学びの振り返りを生かした思考力・判断力・表現力の育成のためのICT活用

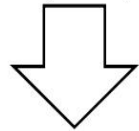
1年 英語科

スプレッドシートの活用

「Unit6 Cheer Up, Tina」

スピーチ練習の振り返りから本番へつなげる

4	より良い発表するために何が必要なのか考え、工夫することができる	A	B	A	相手の前で発表することができた。	ジェスチャーを増やして相手をもっと見れるようにしたい
5	相手に伝わるようにプレゼンすることができる。	B	B	A	緊張してアイコンタクトやクリアボイスを意識できなかったけれど、最後までつまらずに発表できたので良かったです。	いろんなことを意識して落ち着いて話せるようにしたいです。



【単元目標】  
 友達の前を見て大きな声で発表する。+ジェスチャー

★①目標を達成するためにがんばったこと ②今までの自分と比べて良くなったと思うところ【態度】

① 練習のときも大きな声でジェスチャーをつかて  
 わ、た。

② いつもはあおれジェスチャーをつかえずに発表していたけど  
 今回はジェスチャーをつかてできた。

・発表前の練習では、ジェスチャーをもっとしたいと反省を書いていた

・実際の発表ではジェスチャーを使って発表できていた

- ◎ 授業の中で振り返りながら、自分自身を高めていく様子が見られた。
- ◎ この時間の振り返りを次時の発表へと生かすことができた生徒が多く、発表の振り返りでもこの時間の学びを生かすことができていたと書いていた生徒が多かった。



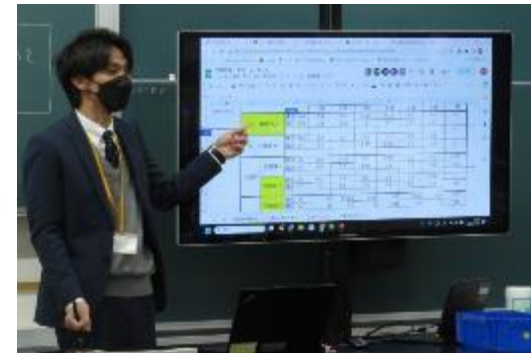
【取組内容①】 学びの振り返りを生かした思考力・判断力・表現力の育成のためのICT活用

2年 理科

スプレッドシートと学習支援ソフトの活用

「電流と回路」

前時までの自分と他者の振り返りの共有から単元全体のまとめへつなげる  
生徒Sの振り返りと変容



○ 個人の振り返りの蓄積【スプレッドシート】

11月13日	合成抵抗について説明できるようにしよう。	A	A	A	直列回路は、各部分の抵抗の大きさの和で、並列回路は各部分の抵抗の大きさと変わらない。
11月14日	豆電球の明るさは何に起因するのか調べよう	A	B	A	結構頭を使う内容だったけれど、最後まで頭を使ってレポート作成に取り組めた。電圧と電流が豆電球の明るさに関係しているのだと思う
11月15日	実験結果を分析して、豆電球の明るさの要因について発表しよう。	A	A	A	豆電球の明るさは電圧と電流の積が大きいほど明るいことを理解することができた。役割を決めて、効率よく実験し、レポートにまとめることができたので良かったです

○ 考察の共有【Padlet】

単元当初の実験の考察

豆電球やモーターに流れていく電流と流れて出る電流の大きさは等しいことが考えられる

本時の実験での考察

電流、電圧ともにかけた値が大きいほど豆電球は明るく光る



※ オレンジの部分は他者の考察をみて追加したところ。本時では自分の力で考察が書けている。

◎ 学習支援ソフトを用いて振り返り(考察)を共有したことで、自身の考察と見比べながら他者の良い点に自ら気づき、自分の考えに付け足す姿が見られた。その過程を繰り返したことで、本時のように正しい考察を自分の力だけで書けるようになった。

【取組内容④】スプレッドシートを活用した計画年休の申請

働き方改革「計画年休申請シート」

学校の年間行事予定をスプレッドシートにしてグーグルドライブ上で共有する。年休を取得したい日付・時間帯に自分の名前を打ち込んでもらうだけで、全職員の年休の予定を把握することができる。

職員は、年間の行事予定や、他の職員の休みの予定などを考慮しながら、自宅で家族と相談しながら、ゆっくりと年休の計画を立てることができる。

計画年休に申請した予定は月行事や週案に反映しているため、小学校では専科の授業を入れ、中学校では担当教科の授業を入れないようにするなど、授業の進度への影響も最小限にすることができる。

計画年休取得のシステムを用意し、奨励していくことで、年休を取得しやすい学校の雰囲気をつくることができる。



		行事・会議等	午前午後	学級担当以外(専科)	小1~小6	中1~中3
6月						
6月	1 木	眼科検診(全)	AM			
		全校朝会	PM			
	2 金	23年進路説明会	AM			
			PM			
	3 土					
	4 日					
5 月		2年福祉体験	AM	平	重	
			PM	平	重	
6 火		職員会議 心電図検査	AM			
			PM			

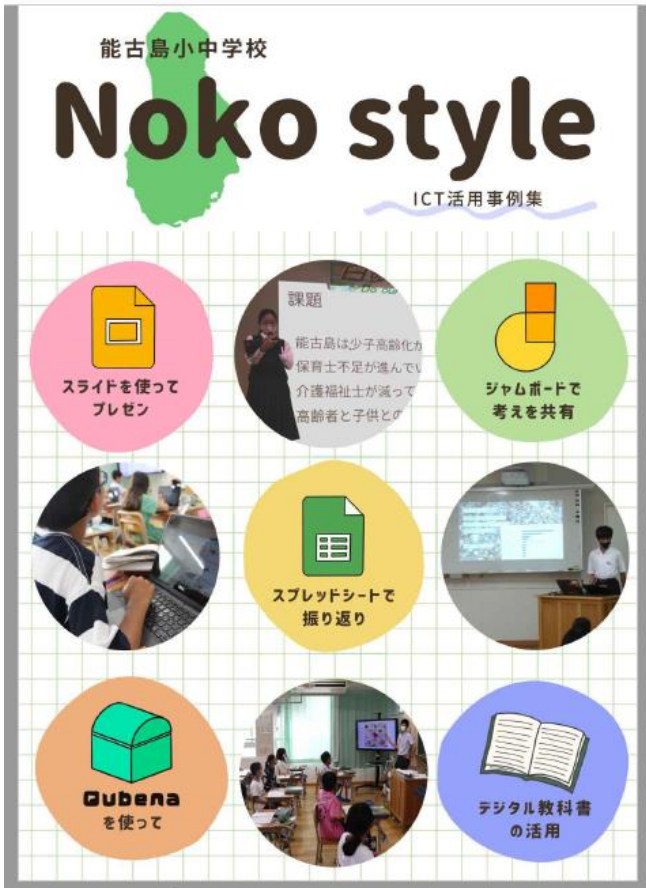
年度末までの予定を1枚のシートに

		行事・会議等	午前午後	学級担当以外(専科)	小1~小6	中1~中3
3月	15 金		AM		藍	
			PM		藍	
	16 土					
	17 日					
	18 月		AM			
			PM			
19 火			AM	紫		坂
			PM	紫		坂
20 水		春分の日				

【取組内容⑤】実践事例集の作成

能古島小中学校実践事例集「Noko Style」を作成し、公開授業の参観者にGoogleクラスルームやGmailを通じてデータ配信した。

能古島小中学校  
**Noko style**  
ICT活用事例集




- スライドを使ってプレゼン
- 能古島は少子高齢化が保育士不足が進んで介護福祉士が減って高齢者と子供の
- Jamboardで考えを共有
- スプレッドシートで振り返り
- Gubenaを使って
- デジタル教科書の活用



中学3年 ふるさと科「グローバルプロジェクト」

【使用アプリ】  
Jamboard



これまでの学びから、能古島の課題とその改善策を自由にあげる活動で、一人一枚のJamboardを使用した。お互いのボードを見ることができたため、なかなか思いつかない生徒も他の生徒の課題や改善策を参考にして考えることができる。

また、一人一枚にすることで、たくさん考えを出す活動では十分なスペースがあったり、整理がしやすかったりする。

中学全学年「単元テスト予定表」

【使用アプリ】  
スプレッドシート



本校では、来年度より定期考査をやめて、単元テストを全教科で実施することで、生徒の学力向上と自主性を高める取り組みを行う。そのため、今年度は、定期考査と単元テストを併用している。単元テストは、教科によって試験日も、学習すべき量も違うため、生徒は、スケジュールを把握し、学習に充てることできる時間を把握しておく必要がある。

そのため、単元テスト予定表を各学年のスプレッドシートに張り付けて、生徒が日々確認できるようにしている。

中学1年 社会 「国名しりとり大会」

【使用アプリ】  
スプレッドシート

月に1度スプレッドシートを用いて対抗で「国名しりとり大会」を行っている。個人のセルの中に3分間でどれだけ多くのしりとりを続けることができるかを競い合い、国名の知識を広げるきっかけになっている。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
1	アフリカ	アメリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ
2	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア
3	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ
4	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ
5	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ
6	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ
7	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ
8	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ
9	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ
10	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ
11	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ
12	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ
13	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ
14	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ
15	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ	アフリカ

本校では、来年度より定期考査をやめて、単元テストを全教科で実施することで、生徒の学力向上と自主性を高める取り組みを行う。そのため、今年度は、定期考査と単元テストを併用している。単元テストは、教科によって試験日も、学習すべき量も違うため、生徒は、スケジュールを把握し、学習に充てることできる時間を把握しておく必要がある。

そのため、単元テスト予定表を各学年のスプレッドシートに張り付けて、生徒が日々確認できるようにしている。

中学2年 数学「連立方程式」

【使用アプリ】  
学習支援ソフト



連立方程式の計算の定義を固めるために、解き方を説明した動画を撮影し【学習支援ソフト】に送信させた。

【学習支援ソフト】を使用することによって、説明が苦手な生徒が友人の動画を見て学ぶことができた。友人の説明の仕方を知ることができたりする。また、教師がいつでも見直すことができ、評価しやすい。